

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2019年5月23日～2019年5月29日)

令和元年(2019年)5月31日

H	E	A	D	L	I	N	E	S
政治 欧州議会選挙の実施 5年ぶりに開催されたポーランド・ロシア外相会合 チャプトヴィチ外相、ドイツを訪問 アンジェイチャク統合参謀長、NATO参謀長会合に出席 レインサル・エストニア外相、ポーランド来訪								【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります。 問合せ先:大使館領事部 電話:22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもご用度。
治安等 対外諜報庁(AW)による一般向け業務説明会の実施 欧州議会選挙に伴うテロ警戒レベルの引き上げ ワルシャワで実施された対テロ訓練 外国人を標的とした暴行事件に関与した人物の拘束 インターポール欧州地区会議の開催 治安に対する世論調査結果								
経済 ポーランド、WTO改革に関するEUの立場を支持 ラファルスカ家族・労働・社会政策大臣、最低賃金の引き上げ案を提示 4月のM3マネーサプライ 英国に居住するポーランド移民の減少 4月の失業率 中国人ハッカーによるポーランド企業へのサイバー攻撃の可能性 華為技術に対するポーランドのスタンス 道路建設関係動向 オレンジ・ポルスカによる5G実証試験 中央空港関連動向 ポーランドにおける電子商取引額の将来予測 洋上風力発電による効果								
大使館からのお知らせ 長期滞在を目的にシェンゲン協定域内国に渡航する際の注意 欧州でのテロ等に対する注意喚起 ラマダン月に伴う注意喚起 「たびレジ」への登録のお願い ヴロツワフでの領事出張サービスに関する御案内 日本国内の不動産登記手続に要する署名証明について 国際機関への就職に関心がある皆様へ 大使館広報文化センター開館時間文化行事・大使館関連行事 読者からのお知らせ								
在ポーランド日本国大使館 ul. Szwoleżerów 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696 5000 http://www.pl.emb-japan.go.jp								

政 治

内 政

欧州議会選挙の実施【26日】

26日、欧州議会選挙が実施され、27日の国家選挙委員会(PKW)の発表によると、国政与党の「法と正義」(PiS)が最大の得票率45.4%で27議席を獲得した。野党の選挙連合である「欧州連立」(KE)は得票率38.5%で22議席、また、左派政党の「春」は6.1%で3議席を獲得した。右派政党の「同盟」及

び「クキス15」、左派政党の「左派と共に」は、5%の足切りラインに届かず、議席獲得はならなかった。今次選挙の投票率は45.7%で、前回選挙の23.8%を大きく上回った。(今次選挙でのポーランドの割当議席数は51議席であり、英国がEUを離脱した時点で52番目に当選したPiS所属議員が繰り上げ当選となる。)

外交・安全保障

5年ぶりに開催されたポーランド・ロシア外相会合【17日】

17日、チャプトヴィチ外相は、ヘルシンキで行われた第129回欧州評議会のマージンにおいて、ラブロフ露外相と会談した。両国の外相会合は5年ぶり。同会合では、2010年4月10日に露スモレンスク近郊で墜落・全壊したポーランド政府専用機の機体返還、両国に駐在する双方の外交団の土地問題を含む二国間政治、ミンスク合意の完全な履行の必要性等について協議された。

チャプトヴィチ外相、ドイツを訪問【23日】

23日、チャプトヴィチ外相は、ドイツを訪問し、マース独外相と、国連における二国間協力、東方パートナーシップ・プログラム、対露関係、西バルカン情勢等について協議した。

アンジェイチャク統合参謀長、NATO参謀長会合に出席【23日】

23日、アンジェイチャク統合参謀長はブリュッセルにおいて行われた第181回NATO参謀長会合に出席した。同会合においては、NATOの抑止政策と防衛及びNATOとEUとの協力について議論され、特に同協力においては、計画作成、事業化された軍事的活動、防衛能力発展事業について意見交換が行われた。一方、同参謀長は戦略機動に関する件に触れ、同案件は潜在的な脅威に対してNATOとEUの即応態勢を維持するため必要不可欠なものであると意見を述べた。

レインサル・エストニア外相、ポーランド来訪【24日】

24日、レインサル・エストニア外相がポーランドを訪問し、チャプトヴィチ外相と安全保障、東方政策、EUの共通農業政策等について協議した。両外相は、安全保障は、両国の優先事項であり、大西洋両岸関係及びNATOの東方地域の強化を重要視していると述べた。レインサル外相にとって今次ポーランド訪問が初の外相としての外国訪問。

治 安 等

対外諜報庁(AW)による一般向け業務説明会の実施【22日】

対外情報庁(AW)は、5月30日にワルシャワのワザルスキ大学で、業務内容や政府内でのAWの位置づけ、キャリアパスなどについて解説する説明会を開催すると発表した。

欧州議会選挙に伴うテロ警戒レベルの引き上げ【23日】

23日、モラヴィエツキ首相は、26日に実施される欧州議会選挙に備え、ブラボー(全4段階の警戒レベルの第2段階)に引き上げた。同警戒は、主にサイバー空間上の脅威に主眼をおいたもので、27日午後4時まで継続される。当地の情報機関を統轄する特務機関調整大臣付のジャリン報道官は、本件に関し、ポーランドの不安定化を目的とした企てが行われる可能性があるとして述べた。

ワルシャワで実施された対テロ訓練【28日】

28日、マゾヴィエツキエ県でテロ対処能力向上を目的とした対テロ訓練 Renegade/Serex19 が実施され、ワルシャワ等ではサイレン等の警報システムを使用した訓練も行われた。同訓練は、航空機や毒物を用いたテロ攻撃を想定したもので、ポーランド軍の主導で実施された。

外国人を標的とした暴行事件に関与した人物の拘束【29日】

29日、警察は、グダンスクでインド人2人に差別的な暴言を浴びせ暴行した疑いで男2人を逮捕した。同事件は、2019年2月にグダンスク市内の公営バス車内で発生したもので、犯人は、被害者に背後から暴言を浴びせた上で暴行したとされる。警察は、同事件にさらに1人の男が関わっていると見て捜査を

インターポール欧州地区会議の開催【29日】

29日、カトヴィツェで第47回インターポール欧州地区会議が開幕し、米国、オーストラリアなど55か国から170人以上が参加した。同会議に参加した国家警察のシュムチェク国家警察長官は、同会議を通して薬物取引、テロ、資金洗浄等に関する国際協力を強化したいと述べた。

治安に対する世論調査結果【30日】

世論調査機関CBOSが4月4日から同11日までの間、ポーランド人1,064人を対象に実施した世論調査によれば、ポーランド人の89%（前回調査から3%増）がポーランドは安全な国と回答し、同数値は1987年の調査以来、最高値となった。また、回答者の98%が住居の安全を実感していると答えており、同数値も過去最高となっている。

経 済

経済政策

ポーランド、WTO改革に関するEUの立場を支持【27日】

オチエパ企業・技術副大臣は、ブリュッセルで開催されたWTO改革案及び米国との貿易関係に関する討議を目的とした閣僚会合において、EUの共通認識への支持を表明した。同副大臣は、WTO上級委員の人事手続阻止はポーランドの関心と相反するものであり、友好国である米国が立場を再考することを促すべく、あらゆる努力を行うと強調した。また、同副大臣は、ポーランドは米国を敵対国としてではなく、個別の要求と懸念を有するパートナーとして扱っており、本件課題の解決に向け、建

設的なアプローチで取り組んでいると述べた。

ラファルスカ家族・労働・社会政策大臣、最低賃金の引き上げ案を提示【29日】

ラファルスカ家族・労働・社会政策省は、2020年に最低月額賃金を2,450ズロチ、最低時給を16ズロチに引き上げる同省案を提示した（現在はそれぞれ2,250ズロチ／月、14.70ズロチ／時）。なお、2020年の最低月額賃金について、労働組合側は2,520ズロチ以上を、雇用主側は2,387ズロチ以下を要求している。

マクロ経済動向・統計

4月のM3マネーサプライ【24日】

ポーランド中央銀行によると、12月のM3マネーサプライは前年同月比10.4%増の約1.47兆ズロチとなった。家計預金は8,336億ズロチ（前年同月比3.4%増）、法人預金は2,764億ズロチ（前年同月比3.8%減）となった。また、家計負債は7,357.8億ズロチ（前年同月比1.7%増）、法人負債は3,895.7億ズロチ（前年同月比1.4%増）となった。

に居住するポーランド人の数は、対前年比116,000人減の905,000人に減少した。専門家は、ポーランド人の帰還が進んでいる要因について、英国のEU離脱に伴う不透明性のみならず、ポーランド経済の好調維持が影響していると見ている。

英国に居住するポーランド移民の減少【24日】

英国の国家統計局によると、2018年に同国内

4月の失業率【27日】

中央統計局(GUS)によれば、4月の失業率は5.6%と前月から減少し、4月末時点の登録済み失業者数は938,300人に減少した（3月末時点では984,700人）。

ポーランド産業動向

中国人ハッカーによるポーランド企業へのサイバー攻撃の可能性【24日】

国際建設企業PORRグループは、中国のハッカーによる攻撃を受けた疑いがある。非公式情報によれば、PORRポーランド支社で、ハッカーの攻撃により同社従業員への残業代支給に関して混乱が生じたおそれがある。同社は、ヴィストゥラ砂嘴（ロシア・カリニングラード近接）の港湾整備入札に参

加しているが、同情報は窃取されていない模様。

華為技術に対するポーランド政府の方針【23日】

ブク・インフラ副大臣は、華為技術(Huawei)に対するポーランド政府の方針を6月末までに示すと述べた。同副大臣は、華為技術の排除は競争性の低減を招くとする一方、同社の排除はポーランドにおける5Gネットワークの整備を遅らせるもので

道路建設関係動向【27日】

24日、ハムリスチャク投資・開発副大臣は、ポーランド東部の道路建設計画に36億ズロチ投資予定であると述べ、この投資により150kmにわたる道路の建設や再整備が行われるとしている。ポーランド東部では、ジェシュフ及び同近辺で23km、ルベルスキエ県で28km超の道路の建設・再整備が行われるとされる。

オレンジ・ポルスカによる5G実証試験【27日】

ファランチャ・オレンジ・ポルスカ社長は、Impact19会議で、2019年末までに一部地域で5G実証試験を開始し、2020年に商用化を目指すとして述べた。5G技術の導入は、自動走行等の運輸部門、自動化等の産業部門、遠隔医療など医療分野などの発展に恩恵をもたらすであろうと付言した。

中央空港関連動向【28日】

新中央空港(CPK)建設会社は、国際航空運送協会(IATA)とともに同空港建設のための空港協議委員会を設立した。同委員会には、ワルシャワ・ショパン空港で運航する国営ポーランド航空(LOT)、ルフトハンザ、ブリティッシュ・エアウェイ、エールフランス等の航空会社も参画予定である。同委員会の第1回会合は7月18日に予定されている。

ポーランドにおける電子商取引額の将来予測【29日】

ポーランド経済研究所(PIE)の調査によれば、2020年のポーランドにおける電子商取引額は、146億ユーロ(630億ズロチ)に達すると予測されている。同研究所は、2015年時点の電子商取引額は63億ユーロ(270億ズロチ)であり、今後数年間で自動化と通信技術の発達により更なる成長が見込まれるとしている。

エネルギー・環境**洋上風力発電による効果【29日】**

ポーランド風力エネルギー協会(PSEW)の報告書によれば、バルト海に洋上風力発電所が建設されれば、7万7,000人の雇用が創出される。PSE

Wは、洋上風力発電の建設に必要な部品のうち、最大50%がポーランド国内の会社から供給されると予測している。

大使館からのお知らせ**長期滞在を目的にシェンゲン協定域内国に渡航する際の注意**

最近、ドイツ以外のシェンゲン協定域内国に長期滞在を目的と申告した邦人が、経由地であるドイツでシェンゲン協定域内への入国審査を受ける際に入国管理当局から(1)最終滞在予定国の有効な滞在許可証、(2)ドイツ滞在法第4条のカテゴリーD査証(ナショナル・ビザ)、又は(3)同D査証に相当する滞在予定国の長期滞在査証の提示を求められ、これを所持していないために入国を拒否される事例が発生しております。

このため、現地に到着してからの滞在許可証取得を予定し、最初にドイツ入国を予定している場合には、注意が必要です。

ドイツ以外の国では同様の事例は発生していませんが、シェンゲン協定域内国での長期滞在を目的に渡航する場合には、滞在国及び経由国の入国審査、滞在許可制度の詳細につき、各国の政府観光局、我が国に存在する各国の大使館等に問い合わせるなどし、事前に確認するようにしてください。詳しくは下記リンク先を御覧ください。

http://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/oshirase_schengen_2.html

(注):シェンゲン協定とは、シェンゲン協定加盟国の域外から同加盟国域内に入る場合、最初に入域する国において入国審査が行われ、その後のシェンゲン協定域内の移動においては原則として入国審査が行われないといった協定です。

○シェンゲン協定域内国(2019年5月現在):26か国

アイスランド、イタリア、エストニア、オーストリア、オランダ、ギリシア、スイス、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、チェコ、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、マルタ、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク、リヒテンシュタイン

欧州でのテロ等に対する注意喚起

欧州では、「イラク・レバントのイスラム国」(ISIL)の台頭以降、一般市民等のソフトターゲットを標的としたテ

口が相次いで発生しており、今後も更なるテロの発生が懸念されます。

観光客やイベント等を標的とするテロに警戒する必要があることに加え、イベント等の警備のため手薄となった他の都市でのテロの実行も懸念されます。以上を踏まえ、以下のテロ対策をお願いします。

(1) 外務省が発出する海外安全情報及び現地報道等で最新の治安情勢等の関連情報の入手に努めるとともに、日頃から注意を怠らないようにする。

(2) 以下の場所がテロの標的となりやすいことを十分認識する。

観光施設、観光地周辺の道路、記念日・祝祭日等のイベント会場、レストラン、ホテル、ショッピングモール、スーパーマーケット、ナイトクラブ、映画館等人が多く集まる施設、教会・モスク等宗教関係施設、公共交通機関、政府関連施設(特に軍、警察、治安関係施設)等。

(3) 上記(2)の場所を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる、できるだけ滞在時間を短くする等の注意に加え、その場の状況に応じた安全確保に十分注意を払う。

(4) 現地当局の指示があればそれに従う。特にテロに遭遇してしまった場合には、警察官等の指示をよく聞き冷静に行動するように努める。

(5) 不測の事態の発生を念頭に、訪問先の出入口や非常口、避難の際の経路、隠れられる場所等についてあらかじめ入念に確認する。

詳しくは下記リンク先を御覧ください。

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

ラマダン月に伴う注意喚起

5月6日(月)頃から6月7日(金)頃は、イスラム教のラマダン月及びラマダン明けの祭り(イード)に当たります。近年、ラマダン月及びその前後に世界中で多くのテロ事件が発生しており、観光名所やイベント会場等はテロの標的になる可能性があります。外務省海外安全ホームページ等で最新の治安情報を確認して安全確保に努めてください。

「たびレジ」への登録のお願い

3か月以上海外に滞在する方は在留届の提出を、3か月未満の場合は「たびレジ」への登録を必ず実施してください。渡航先の最新安全情報や、緊急時の大使館又は総領事館からの連絡を受け取ることができます。また、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。

下記リンク先から「たびレジ」に登録することができます。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

パスポートダウンロード申請書の御案内

2017年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されています。日本国外でパスポート申請を行う方は、御自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先を御覧ください。

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/download/top.html>

ヴロツワフでの領事出張サービスに関する御案内

在ポーランド日本国大使館は、ヴロツワフ市において、在留邦人の皆様を対象に、旅券(パスポート)の申請または交付、各証明の申請、戸籍・国籍の届出、在外選挙人名簿登録の申請、在留届の受付等を行う領事出張サービスを実施します。同サービスの利用には予約が必要ですので、当館領事部ウェブサイトをご確認の上、事前の手續をお願いいたします。

会場及び実施日時は下記のとおりです。

会場: Mercure Wrocław Centrum, plac Dominikański 1, 50-159 Wrocław, Poland

実施日: 2019年6月1日(土曜日)

実施時間: 午前9時30分から午後12時15分まで、午後1時15分から午後4時まで

●本件に関する問い合わせ先

在ポーランド日本国大使館 領事部

代表電話: +48-22-696-5005(月曜～金曜日 9:00-12:30 13:30-17:00)

閉館時緊急連絡先: +48-22-696-5000(当館代表番号から自動転送されます)

E-mail: cons@wr.mofa.go.jp

● 予約方法や必要書類に関するお知らせ

<https://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/ryoujishutchou31wroclaw.pdf>

日本国内の不動産登記手続に要する署名証明について

本邦の登記所における不動産登記手続において、その登記申請のための委任状や利害関係人の同意書等に対し、海外に居住しているため印鑑証明書を提出できない在留邦人(日本国籍者)の方については、居住地を管轄する日本国大使館・総領事館等において発行する署名証明のほか、居住国(地)の公証人や判事(以下、公証人)が作成した署名証明でもよいこととされています。

なお、居住国(地)の公証人が作成する署名証明の書式は任意(外国語文でも可)ですが、その内容として、公証人の面前で貼付け書類(委任状等、登記手続関係書類)に当該人が署名(署名は日本文字又はローマ字の何れか、あるいはこれらを併記したもので可)したことが明記され、当該人の氏名、生年月日(西暦で可)及び有効な日本国旅券の番号、証明書の発行日・発行番号、公証人の官職・氏名・署名が記載されること、書類の貼付け部分に公証人による契印がなされることを確認してください。また、登記所に提出する際は、当該署名証明の記載内容の和訳(書式及び翻訳者は任意)を付す必要があります。

詳細につきましては、法務省ウェブサイトの「外国に居住しているため印鑑証明書を取得することができない場合の取扱いについて」(http://www.moj.go.jp/MINJI/minji05_00346.html)を御覧いただくか、当該不動産の所在地を管轄する登記所(法務局・地方法務局、またはそれらの支局・出張所)に直接御照会ください。

国際機関への就職に関心がある皆様へ

在ポーランド日本国大使館では、国際機関への就職に関心がある日本人の方を対象に、外務省国際機関人事センター作成の資料を配付しています。御希望の方は、大使館広報文化センターへお問い合わせください。

【お知らせ】大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22-584- 73 00 , E メール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

文化行事・大使館関連行事

【開催中】 三人展「眼差しの先」 JAPANART展 【5月9日(金)～6月2日(月)】

ワルシャワにて、日本の友人サロン主催による『三人展「眼差しの先」 JAPANART展』が開催中です。浜松市出身の3人アーティストによる作品(モダンアート・水彩画・書道)が展覧されています。

開催場所: ワルシャワ, スタラ・プロホフニア, ul. Bolesć 2

詳細: <http://scek.pl/2019/04/17/ahead-of-your-eyes-japanart/>

【開催中】 第9回国際フェスティバル「劇場のメリーゴーラウンド」 【5月26日(日)～6月2日(日)】

ウッチにて、ピノキオ劇場主催による『第9回国際フェスティバル「劇場のメリーゴーラウンド」』が開催中です。俳句ワークショップが予定されています。入場料は無料です。

開催場所: ウッチ, ピノキオ劇場, Kopernika 16

詳細: <https://www.teatrpinkio.pl>

【開催中】 ポズナンアートウィーク 2019 【5月26日(日)～6月2日(日)】

ポズナンにて、ポズナン芸術大学主催による『ポズナンアートウィーク 2019』が開催中です。日本アーティストによる展覧会が予定されています。

開催場所: ポズナン, ポズナン芸術大学, Marcinkowskiego 29

詳細: <https://www.uap.edu.pl>

【予定】直筆。アーティストのシグニチャー。現代ポーランド美術における日本の伝統【6月1日(土)～23日(日)】

ワルシャワにて、マリア・グジェゴジェフスカ特殊教育大学美術教育コレギウム主催による『直筆。アーティストのシグニチャー。現代ポーランド美術における日本の伝統』が開催されます。日本とポーランドのアーティストによる展覧会などが予定されています。入場料は無料です。

開催場所: ワルシャワ, SARP, Foksal 2

詳細: <http://www.aps.edu.pl/>

【予定】日本ポーランド国交樹立100周年屋外パネル展【6月3日(月)～30日(日)】

ワジェンキ公園において、日本ポーランド国交樹立100周年屋外パネル展が開催されます。日本とポーランドの二国間の歴史や両国の交流に関するパネルが展示されます。入場料は無料です。

開催場所: ワルシャワ, ワジェンキ公園屋外ギャラリー

【予定】第22回トシェンサチ市・ポビエロヴォ市の国際ギターミュージックフェスティバル・コンクール【6月7日(金)～10日(月)】

トシェンサ市・ポビエロヴォ市にて、トシェンサチ・ギター協会主催による『第22回トシェンサチ市・ポビエロヴォ市の国際ギターミュージックフェスティバル・コンクール』が開催されます。国際新堀芸術学院の寺田和之氏および吉田佳正氏によるコンサートが予定されています。

開催場所: トシェンサ市・ポビエロヴォ市 (西ポモージェ県)

詳細: <http://www.gitarowytrzesacz.pl/>

【予定】映画上映会: 「MIKOSHI GUY」【6月10日(月) 17:30】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにおいて、映画上映会「MIKOSHI GUY」が開催されます(日本語, 英語字幕)。入場は無料です。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp,

住所: Al. Ujazdowskie 51 (4階), Warszawa)

詳細: <http://mikoshiguy.com/>

【予定】第19回全ポーランド子供伝統空手道選手権大会【6月14日(金)～15日(土)】

ヴロツワフにて、ヴロツワフ伝統空手クラブ「コブ」基金主催による『第19回全ポーランド子供伝統空手道選手権大会』が開催されます。

開催場所: ヴロツワフ, Wejherowska 34

詳細: <https://kobu.pl/>

【予定】第7回日本祭り「Matsuri - Piknik z Kulturą Japońską」【6月15日(土)11:30～19:00】

ポーランド商工会, 日本人会, 日本大使館主催による第7回「日本祭り」がワルシャワのスウジェフ文化センターで開催されます。様々なステージ演目, 武道, 着付け, 書道, マンガ, 生け花, けん玉等のワークショップ・展示など日本をまるごと体験できます。その他に, 観光情報コーナーや企業展示, 日本食の販売なども予定されています。入場料は無料です。

開催場所: ワルシャワ, Służewski Dom Kultury, ul. Jana Sebastiana Bacha 15

詳細:

フェイスブック <https://www.facebook.com/MatsuriPiknikJaponski>

ウェブサイト <http://www.pl.emb-japan.go.jp/matsuri.html>

【予定】デフィラド広場での蝶々婦人【6月15日(土)21:00】

ワルシャワにて, スタジオ劇場主催による『デフィラド広場での蝶々婦人』が開催されます。入場料は有料です。

開催場所: ワルシャワ, デフィラド広場

詳細: <http://madamabutterfly.pl/>

【予定】100周年記念シティーゲーム【6月22日(土)】

ワルシャワにて、ワルシャワ日本語学校主催による『100周年記念シティーゲーム』が開催されます。参加費は無料です。

開催場所：ワルシャワ

詳細：<http://wsjj.pl/>

【予定】第25回ウッチパレエ会における東京バレエ団の公演【6月22日(土)～23日(日)】

ウッチにて、ウッチ大劇場主催による『第25回ウッチパレエ会』が開催されます。東京バレエ団による公演が予定されています。

開催場所：ウッチ、ウッチ大劇場, Plac Dąbrowskiego

詳細：<http://www.operalodz.com/index.php>

【予定】朝市「日本の週末」【6月22日(土)～23日(日)】

ワルシャワにて、朝市ポーランド主催による『朝市「日本の週末」』が開催されます。武道デモンストレーション、様々な子供向けのワークショップ(紙芝居, 折り紙, 着付け, 漫画, 剣玉など)や三味線コンサートが予定されています。入場は無料です。

開催場所：ワルシャワ市

5月22日(土) 9～16時 ジョリボシ区, al. Wojska Polskiego 4/ ul. Śmiała

5月23日(日) 9～16時 モコトフ区, skwer im. AK. Granat, ul. Puławska 113A

詳細：<http://targzniadaniowy.pl/>

読者からのお知らせ

【予定】日本人会・日本人学校共催「令和元年度大運動会」【6月1日(土) 9:30～14:30】

今年もさわやかな夏空の下で恒例の日本人会・日本人学校共催「大運動会」が実施されます。今回は、日本・ポーランド国交樹立100周年を記念し、日本人会員のみならず大勢の方々に御参加いただけたらと存じます。参加御希望の方は、5月17日(金)までに、下記アドレスより(Google form)にアクセスいただき、御入力いただくか、または、ワルシャワ日本人学校(gakko@japiand.pl)までメールにてお申し込みください。

メールにてお申し込みいただく場合は、[参加者氏名(お子様の場合は年齢も)・出身地・弁当の個数・御連絡先メールアドレス・日本人会入会の有無・駐車場利用の希望有無]について明記してください。

Google form アドレス：<https://forms.gle/hNcrwJ1hvgU5UjLt8>

開催場所：Jozef Pilsudski University of Physical Education in Warsaw(ワルシャワ体育大学), Marymoncka 34 00-968 Warsaw 45

※ 雨天の場合は本会場の体育館にて行います。体育館履きを御用意ください。

※ 障害物競走, 紅白綱引き, 紅白玉入れなど, どなたでも御参加いただける競技内容です。

※ 昨年とは違い, 子供と大人を分けて紅白チームを作り, 競い合います。富士山を基準として, 西(紅組)・東(白組)とする予定です。

【予定】福井県在住のアーティスト松宮喜代勝さんの和紙展【6月4日(火)～9日(日)】

福井県在住のアーティスト松宮喜代勝さんが、ポーランドで和紙展を開催します。越前和紙と松宮さん作の越前和紙を使った作品が展示されます。

開催場所：ワルシャワ, アジアパシフィック博物館 6月4日(火)～9日(日)

松宮さんのウェブサイト <https://www.kiyokatsu.net/>

本資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。

報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。

記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やお勧めのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまで御連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますので御了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先Eメールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のEメールアドレスまで御連絡ください。大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

本資料に関する問い合わせ E メールアドレス(newsmail@wr.mofa.go.jp)